

「心に銘記すべき祝福」について

イーシャ・サーデサイ

2020年7月11日(土)

今年の3月から、世界のシッダ・ヨーガのサンガムは、何度も「テンプルの中にいなさい」のサツァングに参加し、そうすることによって、この世界的なパンデミックの間、自らのサーダナーを強化する方法をよりよく学び、理解するよう招待されています。

「テンプルの中にいなさい」に参加してきたならば、これらのサツァングの多くの終わりにある注目すべき要素に気づいたことでしょう。私はもちろん、サーダナーについてのグルマーイの教えと、あなたの中で起こっているかもしれないすべてのことに対処する方法についての彼女の導きを伝える、非常に美しい動画のことを言っています。グルマーイは、これらの動画に「心に銘記すべき祝福」というタイトルを付けています。

そうです——「テンプルの中にいなさい」のサツァングの終わりに受け取ってきたものは、確かにグルマーイからの教えであり、それらは彼女からの祝福でもあります。それらは彼女のプラサードです。シッダ・ヨーガの道では、グルからプラサードとして何かを受け取る時、その実りは多種多様です。

私にとって、グルマーイが言うすべての言葉は重要です。そして、それは私が作家であり、言葉に注意を払うからだけではありません。それは私がグルマーイの教えがただただ美しいことに魅了されているからだけではありません(確かにそうでもあります!)。それはグルマーイの言葉に、私が彼女の恩恵を体験するからです。私は彼女の愛、彼女の慈愛、皆を高揚させようという彼女の意図を体験します。

従って、グルマーイの教えと祝福を「テンプルの中にいなさい」から受け取る時、私が感じることはこれです。そして、グルマーイがそれらに与えたタイトルを熟考する時にも感じます。それは、「心に銘記すべき祝福」。このタイトルの言葉そのもので、グルマーイは再び私たちに祝福を与えています。

私はまた、このタイトルの意味を探究したいと心が引かれました。グルマーイの言い回しは、優しい努力、ある特別な種類の微妙な行動を暗示していると思います。これらは祝福です——そして、それについて何かをするべき祝福です。それらは心に銘記すべき祝福です。

動詞として使用される場合、treasure には二つの関連する定義があります。それは何かを貴重なものと見なすこと、つまりそれを大切にし、それを尊重することを意味します。また、将来の使用に備えて、何かを、特にマインドの中で、保管したり、あるいは、保持することも指します。従って、これらの祝福を心に銘記することとは、あなたのマインドと心にそれらをしまっておき、それらがあなたにとっての錨(いかり)、試金石となるように、それらの英知を吸収することです——特に、まさに世界のとも綱が解かれつつあるかのように感じられるこの時に。これらの祝福を心に銘記することとは、そこにある方向性に耳を傾け、それによって、物事が停滞しているように感じられる時でも、確かに前進する道が「ある」という保証を得ることなのです。

これらの祝福を心に銘記するということは、周囲の世界で何が起きているか、あるいは自分の内面の世界で何が変動しているかにかかわらず、あなたはシッダ・ヨーガの道を歩んでいるのだと覚えていることです。あなたはグルの恩恵によって祝福されています。あなたには、シッダ・ヨーガの修行という、それ自体が完全な、あなたを支えてくれるものがあります。あなたがしなければならないことは、立ち止まり、そして呼吸し、そして教えに思いを巡らすことだけです。そして——何が起こるかをただ見てください。明かりはともされています。あなたの前の道は、

はっきり見えています。目標は見えるだけではありません。霧から姿を現し、正確で識別可能な形にまとまっただけではありません——それは、手の届く所にあります。

世界中のシッダ・ヨーギたちと新しい探究者の皆さんが、グルマーイの教えと祝福を大切にし、自分のサーダナーの中で実践してきたと私は確信しています。私はしばしば、「心に銘記すべき祝福」から特定の句や節を思い出します——サツァングが終わったずっと後になっても、マインドの奥に残っているのです。そして、このことに気づき、その教えを真剣に熟考し始めると、自分でも光を照らし、探査し、再発見が必要だとは知らなかった自分自身の一部に、徐々に光が当たります。私たちは今、個人としても集団としても、内省をするよう求められている時期にいます。グルマーイの教えを学ぶことによって、彼女の祝福を受けることによって、私は最も生産的な探究——私が誰であるか、私が世界を理解する方法、精神的な道を歩む生徒としての目標に向かってどのようなステップを踏んでいるのか、そして私に与えられたすべてのもの、私が所有するすべてのツールを、この時期に本当に奉仕するためにどのように利用できるかの探究——をすることができました。

多くの人々は、グルマーイが言ったことを一文字も違えず正確に知り、グルマーイがこれらの祝福で与えた命令をさらに熟考できるように、「心に銘記すべき祝福」を再訪したいと望んでいました。彼らの願いの原動力——彼らの切望を駆り立てるもの——は、グルマーイの言葉によって生きたいという熱烈な願望に他なりません。これがあなたの願いだったならば、私はそれがかなったとあなたが思うことを望みます。そして——あなたの心が穏やかであることを願っています。

